

中学歴史プリント（基礎確認）

昭和時代（戦前）

名前

得点

/15

問1 昭和初期、日本の主要な輸出品で、世界恐慌の影響を受けて価格が暴落したものを何といいますか？

1. 石炭 2. 生糸 3. 綿糸 4. 茶

問2 1940年、日中戦争の長期化に伴い、既存の政党を解散して国民を戦争に協力させるために作られた組織を何という？

1. 大政翼賛会 2. 産業報国会 3. 立憲民政党 4. 立憲政友会

問3 第一次世界大戦の終了から第二次世界大戦が始まるまでの時期を歴史学上で何という？

1. 高度経済成長期 2. 冷戦期 3. 戦間期 4. バブル経済期

問4 1922年に成立した、当時の世界初の社会主義国家を何という？

1. ドイツ 2. 日本 3. イタリア 4. ソ連

問5 世界恐慌からの脱却を目指し、積極的な公共事業などを行ったアメリカ合衆国の大統領は誰？

1. ローゼンベルト 2. トルーマン 3. フーヴァー 4. ウィルソン

問6 世界恐慌が発生した後、イギリスやフランスが自国の植民地と結びついて関税を高くし、排他的な経済圏を作ったことを何という？

1. ドル経済圏 2. スターリングブロック 3. ブロック経済圏 4. ユーロ圏

問7 連合国が日本に対して、無条件降伏と民主主義の復活などを求めた宣言を発した時期はいつか？

1. 1945年6月 2. 1945年7月 3. 1945年10月 4. 1945年2月

問8 第二次世界大戦中、都市部の子供たちが農村部などへ避難した制度を、学童の移動という観点から正式に何という？

1. 徴用 2. 集団自決 3. 強制労働 4. 学童疎開

問9 1937年、北京郊外の橋で発生し、日中戦争の引き金となった事件を何という？

1. 満州事変 2. 盧溝橋事件 3. 上海事変 4. 柳条湖事件

問10 国家総動員法によって国民生活が支配され、すべての活動が戦争遂行のために組織された体制を何という？

1. 大政翼賛会 2. 近衛新体制 3. 国家総動員法 4. 戦時体制

問11 第二次世界大戦末期、枢軸国の一角であったドイツが連合国軍の攻勢を受けて無条件降伏したのはいつか？

1. 1945年5月 2. 1945年12月 3. 1945年9月 4. 1945年8月

問12 ドイツがポーランドへ侵攻した際、即座にドイツに対して宣戦布告を行ったヨーロッパの主要国を二つ挙げよ（そのうち一つを答えること）。

1. フランス 2. イタリア 3. イギリス 4. ソ連

問13 1932年の五・一五事件で暗殺された、当時の首相は誰？

1. 犬養毅 2. 高橋是清 3. 浜口雄幸 4. 斎藤実

問14 1940年、日本が枢軸国としての体制を固めるためにドイツ、イタリアと結んだ同盟を何という？

1. 日独防共協定 2. 日独伊三国同盟 3. 日伊防共協定 4. 日ソ中立条約

問15 海軍の青年将校らが犬養毅首相を暗殺し、政党政治が終わりを告げるきっかけとなった事件は何年におこった？

1. 1936年 2. 1931年 3. 1932年 4. 1937年